2026.3 No.215

いちばんぼし

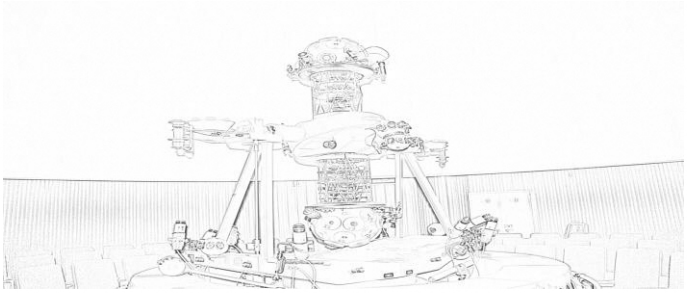
日付	2026年3、4月 プラネタリウム投映・イベント
3月1日(日)	投映日（11:00～）
7日(土)	投映日（11:00～）
15日(日)	投映日（11:00～）
21日(土)	投映日（11:00～）
28日(土)	鴻巣駅前天体観望会（18:30～20:30）
29日(日)	投映日（11:00～）いちばんぼし会員による特別投映日
4月5日(日)	投映日（11:00～）
11日(土)	投映日（11:00～）
19日(日)	投映日（11:00～）
25日(土)	投映日（11:00～）いちばんぼし会員による特別投映日
	鴻巣駅前天体観望会（18:30～20:30）

鴻巣児童センター主催

天文教室

次回、春の天文教室は鋭意企画中です。
最新情報は、鴻巣児童センターHPを確認しよう！！

☆☆彡　いちばんぼしHPもみてね。☆☆彡



＜プラネタリウム投映＞

2026年3月

・スライド番組：「星の落とし物」
やまねこ座にちなんだ物語で、いちばんぼしのオリジナル番組です。

2026年4月

・スライド番組：「メネア谷の大じし」
しし座にちなんだ物語で、ヘーラクレース（ヘラクレス）も登場します。

いちばんぼし主催

鴻巣駅前 天体観望会

■開催日時：
開催日、時刻は 3、4月 プラネタリウム投映・イベントをご参照下さい。 天候不順の場合は、翌日同時刻に順延させて頂きます。

■場所：鴻巣駅東口 エルミ鴻巣 ドコモショップ横

■内容：参加費は無料です。お気軽にご参加下さい。
詳細は https://1banboshi.org にてご確認ください。

この季節の星座

2026年3月～4月の夜空

【　レグルスの星食　】
・しし座のレグルスが月に隠されます。
・鴻巣で観測できる時刻は、２０：３１～２１：３５ です。
・ウサギの足元に隠れて、耳側の縁から出てきます。

【　皆既月食　】
・３月３日の月食は昨年９月８日の月食に続いて、月が地球の影にすっぽりと隠れる皆既月食です。
・鴻巣での見頃の時刻は次の通りです。
　部分食の始まり　１８：４９（月が欠け始める時刻）
　皆既食の始まり　２０：０４（月が完全に隠れる時刻）
　月食の最大職分　２０：３３（月食の中間点）
　皆既食の終わり　２１：０３
　部分食の終わり　２２：１７

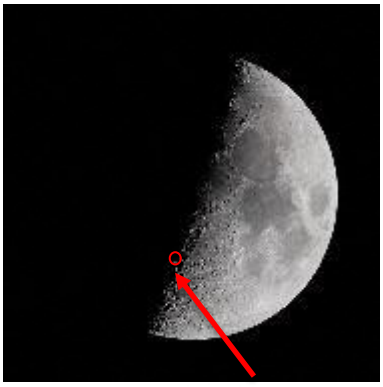
【　マップ彗星（C/2026 A1）】
・日本からは殆ど観測できません。
・近日点が太陽に近いため(約70万km)、NASA/SOHO(太陽･太陽圏観測機)の観測結果を公開している動画で確認できるかも…。
・動画のアーカイブURLは以下の通りです。
　→https://soho.nascom.nasa.gov/data/data.html

【　パンスターズ彗星（C/2025 R3）】
・７～８等級まで明るくなる予想ですが、さらに明るくなった場合、近日点通過前の数日間は明け方東の空に肉眼で見えるかもしれません。

【　４月こと座流星群　】
・４月２３日は　４月こと座流星群　の極大日です。
・見頃は、放射点が昇ってくる４月２２日２１時頃から翌２３日の明け方までです。
・ピーク時には１時間に１０個位の流星を観ることができそうです。

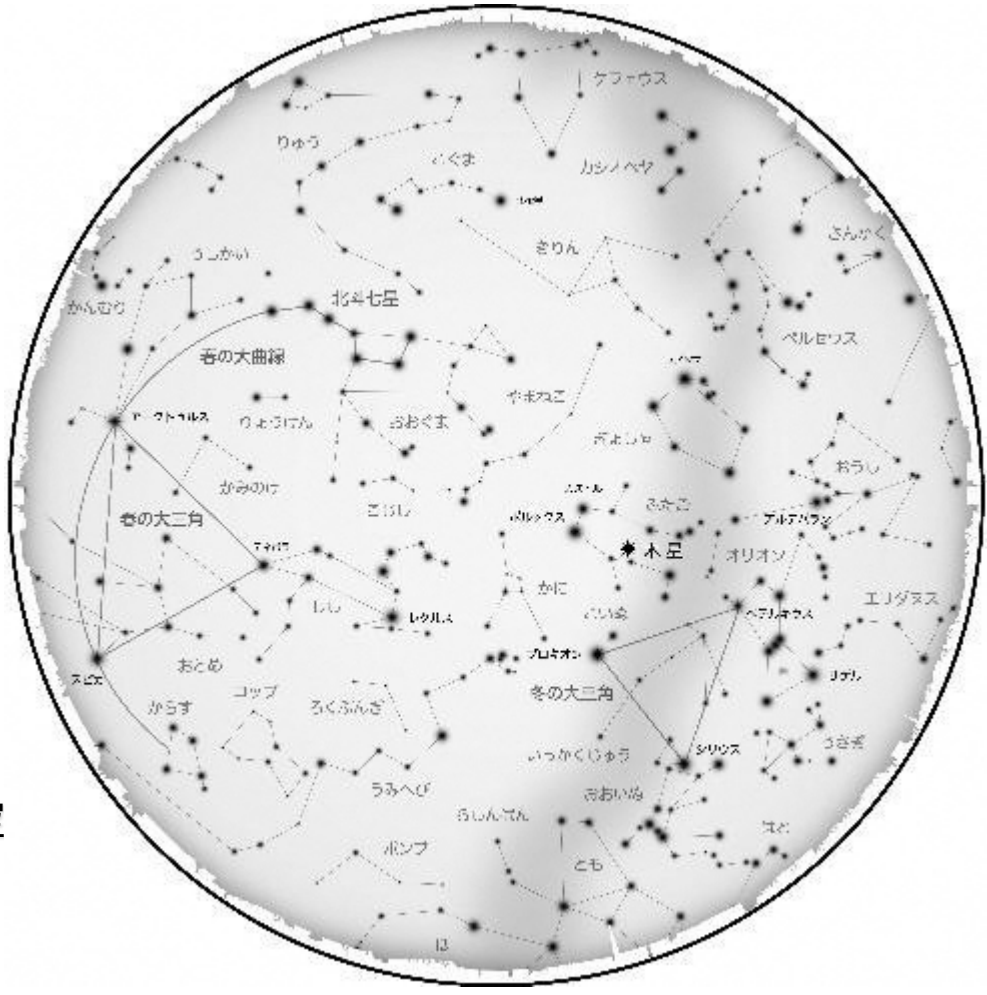
日付	時刻	天文現象
3月2日	20:31	👀 レグルスの星食(20：31～21：35)
3日	18:49	👀 皆既月食(18：49～22：17)
	20:37	○ 満月(full moon/ワームムーン)
11日	18:38	◑ 下弦の月(last quarter)
19日	10:23	● 新月(new moon)
20日	―	春分の日
	23:46	⊙ 春分（太陽の黄経が 0°になる）
26日	4:17	◐ 上弦の月(first quarter)
4月2日	11:11	○ 満月(full moon/ピンクムーン)
4日	7:34	☿ 水星が西方最大離隔（0.3等級、太陽から 約28°離れる）
	23:21	☄ マップ彗星(C/2026 A1)が近日点を通過
10日	13:51	◑ 下弦の月(last quarter)
17日	20:51	● 新月(new moon)
20日	6:20	☄ パンスターズ彗星(C/2025 R3)が近日点を通過。
23日	5:00	👀 4月こと座流星群の極大
24日	11:31	◐ 上弦の月(first quarter)
	20:00	🔭 月面X(エックス)が観られる。

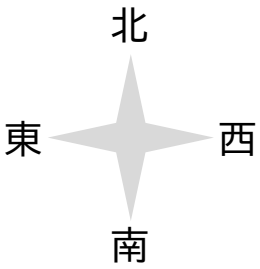
提供　国立天文台　　👀:肉眼でOK　🔭:望遠鏡･双眼鏡が必要



月面Xはここら辺
提供 国立天文台

「ISS(国際宇宙ステーション)が見える時間、方角」の情報は “いちばんぼしHP”をご覧ください。





2026年3月中旬
午後9時頃 東京の星空
提供 国立天文台

制作:天文サークル いちばんぼし
https://1banboshi.org